

「環境問題」と「高齢化」への対応ニーズが高まる中、世界の成長分野に投資するふたつの新ファンドが登場。

野村RCM・グリーン・テクノロジー・ファンド

追加型投信/内外/株式

(以下、「グリーン・テクノロジー」と称する場合があります。)



高度な環境テクノロジーを持つ企業のまえに、大きなビジネスチャンスがひろがっています。

当ファンドの投資リスク

「野村RCM・グリーン・テクノロジー・ファンド」は、株式等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

「野村RCM・グリーン・テクノロジー マネーブル・ファンド」は、債券等を実質的な投資対象としますので、金利変動等による組入債券の価格下落や、組入債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じる可能性があります。

ファンドのリスクは上記に限定されません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

野村RCM・グリーン・テクノロジー マネーブル・ファンド

追加型投信/国内/債券

(以下、「マネーブル・ファンド」と称する場合があります。)

お申込みメモ

ご購入時	<当初申込期間(平成21年6月8日~平成21年6月23日)>
	●お買付価額 1万円=1万円
	*「マネーブル・ファンド」は、スイッチング以外によるお買付は行なえません。
	<設定日(平成21年6月24日)以降>
●お買付価額	お買付のお申込み日の翌営業日の基準価額
●お買付単位	①一般コース:1万円以上1万円単位(当初元本1口=1円) ②自動けいぞく投資コース:1万円以上1円単位
*詳しくは、野村証券にお問い合わせください。	

課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。

※お申込みの際には投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。

当ファンドに係る費用

(2009年6月現在)

●お買付手数料	—お申込み時にご負担いただけます。— お買付価額に3.15%(税抜3.0%)の率を乗じて得た額
●信託報酬	—ファンドの保有期間中に、期間に応じてかかります。—
「グリーン・テクノロジー」	純資産総額に年1.785%(税抜年1.70%)の率を乗じて得た額
「マネーブル・ファンド」	純資産総額に年0.5775%(税抜年0.55%)以内(平成21年6月24日現在年0.1575%(税抜年0.15%)以内)の率を乗じて得た額
●その他の費用	—ファンドの保有期間中に、その都度かかります。— (運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。)
・監査費用	・組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料 ・外貨建資産の保管等に要する費用(「グリーン・テクノロジー」)等
●信託財産留保額	—ご換金時にご負担いただけます。—
「グリーン・テクノロジー」	1万円につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額
「マネーブル・ファンド」	なし
●スイッチング手数料	—スイッチング時にご負担いただけます。—
*別途、ご換金時と同様の信託財産留保額がかかります。	
「グリーン・テクノロジー」へのスイッチングによるお買付は、お買付価額に1.575%(税抜1.5%)の率を乗じて得た額	
「マネーブル・ファンド」へのスイッチングによるお買付は、無手数料	

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
*詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「費用・税金」をご覧ください。

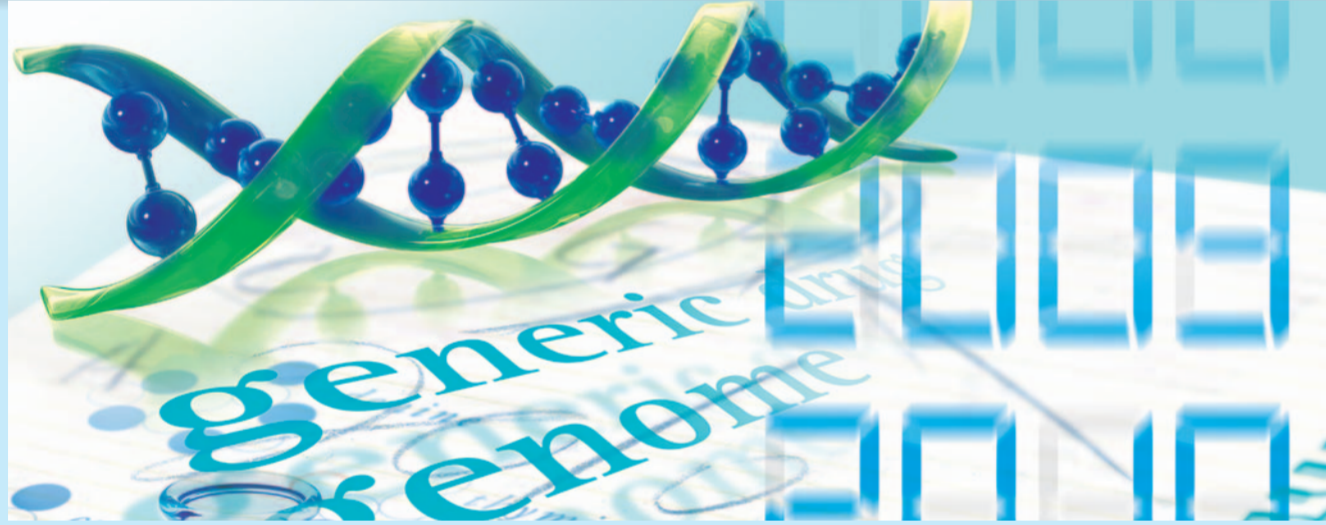


野村アセットマネジメント株式会社は平成21年12月に設立50周年を迎えます。その50周年に向けた記念事業の一環として、次の寄付を行ないます。
・「野村RCM・グリーン・テクノロジー・ファンド」の設定にあたり、世界的な環境保全への取り組みに貢献することを目的として「地球環境基金」への寄付

野村ピクテ・ジェネリック&ゲノム・ファンド

追加型投信/内外/株式

(以下、「ジェネリック&ゲノム」と称する場合があります。)



廉価な医薬品の需要から注目される「ジェネリック医薬品関連企業」ゲノム新薬など有効な治療が期待される「ゲノム関連企業」に投資。

当ファンドの投資リスク

「野村ピクテ・ジェネリック&ゲノム・ファンド」は、株式等を投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

「野村ピクテ・ジェネリック&ゲノム マネーブル・ファンド」は、債券等を実質的な投資対象としますので、金利変動等による組入債券の価格下落や、組入債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じる可能性があります。

ファンドのリスクは上記に限定されません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

野村ピクテ・ジェネリック&ゲノム マネーブル・ファンド

追加型投信/国内/債券

(以下、「マネーブル・ファンド」と称する場合があります。)

お申込みメモ

ご購入時	<当初申込期間(平成21年6月8日~平成21年6月23日)>
	●お買付価額 1万円=1万円
	*「マネーブル・ファンド」は、スイッチング以外によるお買付は行なえません。
	<設定日(平成21年6月24日)以降>
●お買付価額	お買付のお申込み日の翌営業日の基準価額
●お買付単位	①一般コース:1万円以上1万円単位(当初元本1口=1円) ②自動けいぞく投資コース:1万円以上1円単位
*詳しくは、野村証券にお問い合わせください。	

課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。

※お申込みの際には投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。

当ファンドに係る費用

(2009年6月現在)

●お買付手数料	—お申込み時にご負担いただけます。— お買付価額に3.15%(税抜3.0%)の率を乗じて得た額
●信託報酬	—ファンドの保有期間中に、期間に応じてかかります。—
「ジェネリック&ゲノム」	純資産総額に年1.995%(税抜年1.90%)の率を乗じて得た額
「マネーブル・ファンド」	純資産総額に年0.5775%(税抜年0.55%)以内(平成21年6月24日現在年0.1575%(税抜年0.15%)以内)の率を乗じて得た額
●その他の費用	—ファンドの保有期間中に、その都度かかります。— (運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。)
・監査費用	・組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料 ・外貨建資産の保管等に要する費用(「ジェネリック&ゲノム」)等
●信託財産留保額	—ご換金時にご負担いただけます。—
「ジェネリック&ゲノム」	1万円につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額
「マネーブル・ファンド」	なし
●スイッチング手数料	—スイッチング時にご負担いただけます。—
*別途、ご換金時と同様の信託財産留保額がかかります。	
「ジェネリック&ゲノム」へのスイッチングによるお買付は、お買付価額に1.575%(税抜1.5%)の率を乗じて得た額	
「マネーブル・ファンド」へのスイッチングによるお買付は、無手数料	

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
*詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「費用・税金」をご覧ください。



野村アセットマネジメント株式会社は平成21年12月に設立50周年を迎えます。その50周年に向けた記念事業の一環として、次の寄付を行ないます。
・「野村ピクテ・ジェネリック&ゲノム・ファンド」の設定にあたり、環境衛生の向上や健康増進・難病やウイルスに対するワクチンの開発等に貢献することを目的として「社団法人日本WHO協会」への寄付

お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

お申込み・投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は

設定・運用は

野村証券

商号:野村証券株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第142号
加入協会:日本証券業協会/(社)日本証券投資顧問業協会
(社)金融先物取引業協会

野村アセットマネジメント

商号:野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
加入協会:(社)投資信託協会/(社)日本証券投資顧問業協会

投資信託に関わる情報は

ホームページはこちら
www.nomura-am.co.jp/
携帯サイトはこちら
www.nomura-am.co.jp/mobile/



作成:野村アセットマネジメント

それ、野村にきいてみよう。

野村証券